

平成 1 8 年 度

岡山県公営企業会計決算審査意見書

岡山県監査委員

岡監発 第46号

平成19年7月20日

岡山県知事 石井正弘様

岡山県監査委員 山田 総一郎

岡山県監査委員 小田 圭一

岡山県監査委員 石村 道雄

岡山県監査委員 平野 温恵

平成18年度岡山県公営企業会計決算審査について

地方公営企業法第30条第2項の規定により、審査に付された平成18年度岡山県公営

企業会計決算を審査したので、その結果について次のとおり意見書を提出します。

平成18年度岡山県公営企業会計決算審査意見書

目 次

第1	審査の対象	1
第2	審査の実施方針	1
第3	審査の結果と意見	1
	(1) 岡山県営電気事業会計	2
	(2) 岡山県営工業用水道事業会計	4
	(3) 岡山県営病院事業会計	6
第4	決算の概要	8
1	岡山県営電気事業会計	8
	(1) 決算の状況	8
	(2) 損益計算書	12
	(3) 貸借対照表	16
	(4) 付 表	20
2	岡山県営工業用水道事業会計	22
	(1) 決算の状況	22
	(2) 損益計算書	26
	(3) 貸借対照表	30
	(4) 付 表	34
3	岡山県営病院事業会計	36
	(1) 決算の状況	36
	(2) 損益計算書	40
	(3) 貸借対照表	44
	(4) 付 表	48

平成18年度岡山県公営企業会計決算審査意見書

第1 審査の対象

岡山県営電気事業会計

岡山県営工業用水道事業会計

岡山県営病院事業会計

第2 審査の実施方針

決算審査に当たっては、事業の運営が地方公営企業法第3条（経営の基本原則）の趣旨に沿って行われたか、会計諸手続が地方公営企業法及び関係法令に基づく会計諸原則に準拠して処理されているか、決算書類の計数は正確であるか、財務諸表は事業の経営成績及び財政状態が適正に表示されているかに主眼を置き、関係諸帳簿その他証拠書類を点検照合するとともに、定期監査及び例月現金出納検査の結果をも参考にして慎重に審査を行った。

第3 審査の結果と意見

審査に付された3事業会計の運営は、経営の基本原則の趣旨に沿って行われており、決算報告書及び財務諸表は、いずれもその計数が正確であり、事業の経営成績及び財政状態を適正に表示していることを確認した。

なお、各事業会計ごとの概要及び意見は、次のとおりである。

(1) 岡山県営電気事業会計

① 事業の概要

電気事業は、旭川第1発電所、旭川第2発電所、新見発電所、加茂発電所、黒木えん堤発電所、越畑発電所、久賀発電所、倉見発電所、滝ノ谷発電所、梶並発電所、阿波発電所、寄水発電所、津川発電所、大町発電所、千屋発電所、真加子発電所、苫田発電所及び三室発電所の計18発電所において、最大出力合計 61,430 k w、年間目標供給電力量 251,964,000 k w h の規模で発電し、中国電力(株)に対して電力の供給を行っている。

② 事業の運営

平成18年度の発電実績は、上半期は降水量に恵まれたものの、暖冬により下半期に降雪量が少なかったことや、国道429号の架橋工事のため旭川ダムの貯水位を下げたことなどから、全発電所の総供給電力量 236,560,840 k w h は、目標供給電力量に対しては、15,403,160 k w h (6.1%) の減となっているが、前年度の総供給電力量 209,987,885 k w h に比べると 26,572,955 k w h (12.7%) の増となっている。

「改訂岡山県企業局中期プラン(経営5カ年計画)」(以下「中期プラン」という。)に基づき、18発電所すべての運転や監視制御等を一体で行う「発電総合管理事務所(仮称)」の建設を進めるなど、電力自由化に対応した、より競争力のある経営体制の確立に積極的に取り組んでいる。また、小水力発電所の運営や「企業局の森」の整備などにより、水資源の有効活用や水源かん養にも積極的に取り組んでいる。

③ 経営の状況

平成18年度の総収益は、23億3,349万余円で、前年度 22億9,965万余円に比べると、3,383万余円 (1.5%) の増となっている。これは、主として、降水量に恵まれた上半期の発電量の増加や、(財)新エネルギー財団からの利子補給金が増加したことによるものである。

一方、総費用は、21億3,124万余円で、前年度 21億1,789万余円に対して、1,335万余円 (0.6%) の増となっている。これは、主として、台風による倒木林の固定資産の除却に伴う特別損失が発生したことによるものである。

以上の結果、平成18年度は、2億224万余円の純利益(前年度 1億8,176万余円)を計

上している。

④ 課 題

電力自由化に対応するため、経営体質の強化や環境への取組を推進するなど、社会情勢の変化に適切に対応し、経営の健全化を一層進めることが必要である。

このため、中期プランの目標達成に向けて、「発電総合管理事務所（仮称）」の建設、小水力発電所の運営、災害にも強く安定した水源を確保することを目的とした針広混交林の整備促進等、経営の効率化及び環境対策に引き続き努力されるとともに、防災体制等危機管理の徹底と体制の強化に努められたい。

(2) 岡山県営工業用水道事業会計

① 事業の概要

工業用水道事業は、水島工業用水道（給水能力日量 708,000 m^3 ）、笠岡工業用水道（給水能力日量 49,700 m^3 ）及び勝央工業用水道（給水能力日量 4,200 m^3 ）によって、水島・児島地区、笠岡地区及び勝央中核工業団地に立地する各企業に対して、工業用水の供給を行っている。

② 事業の運営

平成18年度末の基本使用水量は、日量 550,350 m^3 となっており、前年度末の日量 552,440 m^3 に比べると 2,090 m^3 （0.4%）の減となっている。また、実給水量については、日量平均 476,424 m^3 で、前年度に比べると 8,673 m^3 （1.85%）の増となっている。

中期プランに基づき、笠岡浄水場の運転・保守業務を西之浦浄水場に統合し無人化を図るなど、組織体制の効率化や経営の安定化に向けた諸事業に積極的に取り組んでいる。また、西之浦浄水場への太陽光発電システムの設置や浄水汚泥の有効利用により、コストの削減や環境対策にも積極的に取り組んでいる。

③ 経営の状況

平成18年度の総収益は、36億2,397万余円で、前年度 36億301万余円に比べると 2,096万余円（0.6%）の増となっている。これは、給水収益、短期貸付金利息による財務収益、給水承認取消負担金による特別利益が増加したことなどによるものである。

一方、総費用は、30億1,391万余円で、前年度 30億9,202万余円に比べると 7,810万余円（2.5%）の減となっている。これは、主として、笠岡浄水場の無人化による人件費や企業債支払利息が減少したことなどによるものである。

以上の結果、平成18年度は、6億1,006万余円の純利益（前年度 5億1,099万余円）を計上している。

④ 課題

企業債の償還が現在ピークを迎えている中、工業用水の需要は、景気の緩やかな回復基調を受けて、平成15年度以降は若干ながら増加傾向にあるものの、一方で企業の

省資源対策、原油価格の高騰等により、経営環境はさらに厳しくなることも予測される。

このため、中期プランの目標達成に向けて、笠岡浄水場の統合、太陽光発電の導入等、コスト縮減や環境対策に積極的に取り組んでいるところであるが、さらに施設管理コストの縮減など、経営の効率化及び健全化に向けて努力されるとともに、防災体制等危機管理の徹底と体制の強化に努められたい。

(3) 岡山県営病院事業会計

① 事業の概要

県立岡山病院は、精神科救急医療の中心的役割を担い県下における救急医療患者の約8割を受け入れるとともに、民間病院では処遇の難しい患者を積極的に受け入れている。特に近年、保健所、児童相談所や警察、少年鑑別所、検察庁、刑務所等の福祉・司法関連諸機関との連携を進めている。

入院医療では、平成18年1月に入院室やデイケア施設等を整備する第Ⅱ期工事が竣工し、平成18年5月から200床（42床の増）で運営している。

外来医療では、一般外来の外、デイケアをはじめ週1回の夜間外来診察を行うなど、可能な限り患者の社会復帰を進め、援助することを基本姿勢としている。また、平成19年3月からは、専門外来として児童思春期外来を行っている。

平成18年度における入院延患者数は、新入院棟が出来たことから前年度比123.2%の65,151人と大幅に増加し、病床利用率は90.8%、平均在院日数は63日となっている。また、外来診療における延べ患者数は、前年度比104.2%の48,664人となっている。なお、夜間外来患者数も2,372人であり、前年度に比べ大幅に増加している。

② 事業の運営

平成18年度の利用状況は、入院延患者数65,151人、外来延患者数48,664人となっており、前年度に比べると、入院延患者数では12,254人(23.2%)の増、外来延患者数では1,949人(4.2%)の増となっている。

また、一日平均入院患者数は178.5人で、前年度144.9人に比べると33.6人の増となっており、病床利用率は90.8%で、前年度91.7%に比べると0.9ポイントの減となっている。

③ 経営の状況

平成18年度の総収益は、19億5,644万余円（他会計負担金5億2,682万余円を含む。）で、前年度19億5,588万余円（他会計負担金4億7,213万余円を含む。）とほぼ同額である。

これは、入院収益及び他会計負担金は増加したものの、外来収益が減少したことに

よるものである。

一方、総費用は、19億4,519万余円で、前年度に比べると1億289万余円(5.0%)の減となっている。

これは、主として、院外処方への切替に伴い材料費が減少したことによるものである。

以上の結果、平成18年度は、1,125万余円の純利益（前年度は、純損失9,220万余円）を計上している。

④ 地方独立行政法人への移行に当たって

県立岡山病院は、平成19年4月1日から、地方独立行政法人岡山県精神科医療センターとして新たにスタートしたところであるが、引き続き、公的使命を帯びた病院としての役割を果たすため、地方独立行政法人の制度の特長である自律性、機動性を十分に活かし、これまで以上に県民の期待やニーズに応えていただきたい。

第4 決算の概要

1 岡山県営電気事業会計

(1) 決算の状況

ア 収益的収入及び支出

(ア) 収益的収入

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に対する決算額の増減(△)額	予算額に対する決算額の割合	備 考
	円	円	円	%	
電気事業収益	2,505,667,000	2,438,679,518	△66,987,482	97.33	
営業収益	2,380,961,000	2,313,780,096	△67,180,904	97.18	うち仮受消費税及び地方消費税 108,843,594円
財務収益	23,862,000	23,970,868	108,868	100.46	
営業外収益	100,844,000	100,928,554	84,554	100.08	

(イ) 収益的支出

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額	執 行 率	備 考
	円	円	円	%	
電気事業費用	2,271,360,000	2,206,296,520	65,063,480	97.14	うち仮払消費税及び地方消費税 17,452,505円
営業費用	1,877,011,000	1,824,371,277	52,639,723	97.20	
財務費用	310,286,000	310,285,772	228	100.00	
営業外費用	61,648,000	59,225,560	2,422,440	96.07	
予備費	10,000,000	0	10,000,000	0.00	
特別損失	12,415,000	12,413,911	1,089	99.99	

決算額は以上のとおりであり、収入については、予算額 2,505,667,000円に対して、決算額2,438,679,518円（97.33%）となっており、支出については、予算額 2,271,360,000円に対して、決算額 2,206,296,520円（97.14%）となっている。

電気事業収益 2,438,679,518円は、営業収益 2,313,780,096円、財務収益 23,970,868円、営業外収益 100,928,554円である。

営業収益は、主として電力料 2,214,507,507円(濁水準備引当金 3,662,169円を含まない。)及び一般会計からの負担金 62,824,650円である。

財務収益は、受取利息であり、営業外収益は、主として利子補給金 100,844,056円である。

電気事業費用 2,206,296,520円は、営業費用 1,824,371,227円、財務費用 310,285,772円、営業外費用 59,225,560円、特別損失 12,413,911円である。

営業費用は、主として水力発電費 1,522,554,337円及び一般管理費 295,617,947円である。

財務費用は、企業債の支払利息であり、営業外費用は、主として消費税及び地方消費税 57,595,000円である。

特別損失は、台風による倒木林の固定資産からの除却によるものである。

イ 資本的収入及び支出

(ア) 資本的収入

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に対する決算額 の増減(△)額	予算額に対する 決算額の割合	備 考
	円	円	円	%	
資本的収入	220,684,000	220,228,964	△ 455,036	99.79	
投資償還金	199,900,000	199,900,000	0	100.00	
一般会計からの負担金	5,766,000	5,766,600	600	100.01	うち仮受消費税及び地方消費税 274,600円
その他負担金	15,018,000	14,562,364	△ 455,636	96.97	うち仮受消費税及び地方消費税 630,000円

(イ) 資本的支出

区 分	予 算 額	決 算 額	翌年度繰越額(継 続費通次繰越額)	不 用 額	執行率	備 考
	円	円	円	円	%	
資本的支出	2,768,282,750	2,688,400,743	71,076,806	8,805,201	97.11	
建設仮勘定	403,549,750	332,472,944	71,076,806	0	82.39	うち仮払消費税及び地方消費税 15,831,817円
建設改良費	405,119,000	396,314,662	0	8,804,338	97.83	うち仮払消費税及び地方消費税 18,868,712円
企業債償還金	459,614,000	459,613,137	0	863	100.00	
他会計貸付金	1,500,000,000	1,500,000,000	0	0	100.00	

決算額は以上のとおりであり、収入については、予算額 220,684,000円に対して、決算額 220,228,964円 (99.79%) となっており、支出については、予算額 2,768,282,750円に対して、決算額 2,688,400,743円 (97.11%) となっている。

資本的収入 220,228,964円は、投資償還金 199,900,000円、一般会計からの負担金 5,766,600円及びその他負担金 14,562,364円である。

投資償還金は、投資有価証券（農林漁業金融公庫債）である。その他負担金は、建設中の発電総合管理事務所（仮称）に設置した太陽光発電設備に対する独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構からの負担金である。

資本的支出 2,688,400,743円は、建設仮勘定 332,472,944円、建設改良費 396,314,662円、企業債償還金 459,613,137円、他会計貸付金 1,500,000,000円である。

建設仮勘定は、主として発電総合管理事務所(仮称)建設事業費である。

企業債償還金は、企業債の元金償還金であり、他会計貸付金は、一般会計等への貸付金である。

なお、資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額 2,468,171,779円は、減債積立金 169,000,000円、中小水力発電開発改良積立金 300,000,000円、過年度分損益勘定留保資金 1,965,375,850円並びに当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額 33,795,929円で補填している。

(2) 損益計算書

ア 平成18年度における総収益 2,333,498,253円は、営業収益 2,208,598,671円、財務収益 23,970,868円、営業外収益 100,928,714円で、前年度に比べると33,839,319円（1.47%）の増となっている。

これは、主として、降水量に恵まれた上半期の発電量が増加したことによるものである。

イ 平成18年度における総費用 2,131,249,015円は、営業費用 1,806,918,772円、財務費用 310,285,772円、営業外費用 1,630,560円、特別損失 12,413,911円で、前年度に比べると13,350,206円（0.63%）の増となっている。

これは、台風による倒木林の固定資産の除却に伴う特別損失が発生したことによるものである。

ウ 平成18年度の純利益は、総収益 2,333,498,253円から総費用 2,131,249,015円を差し引いた202,249,238円で、前年度に比べると20,489,113円（11.27%）の増となっている。

なお、経常利益で比較すると、平成18年度の経常利益は214,663,149円で、前年度に比べると46,325,024円（27.52%）の増となる。

岡山県営電気事業会計

科 目	借		方	
	平成18年度	平成17年度	増減(△)額	前年度対比
	円	円	円	%
I 営業費用	1,806,918,772	1,801,436,557	5,482,215	100.30
1 水力発電費	1,506,451,572	1,504,681,643	1,769,929	100.12
2 送電費	959,466	974,166	△ 14,700	98.49
3 一般管理費	294,404,042	290,372,138	4,031,904	101.39
4 受託運転費	5,103,692	5,408,610	△ 304,918	94.36
II 財務費用	310,285,772	312,538,142	△ 2,252,370	99.28
支払利息	310,285,772	312,538,142	△ 2,252,370	99.28
III 営業外費用	1,630,560	3,924,110	△ 2,293,550	41.55
1 雑損失	1,630,560	1,855,183	△ 224,623	87.89
2 雑支出	0	2,068,927	△ 2,068,927	0.00
IV 特別損失	12,413,911	0	12,413,911	-
1 その他特別損失	12,413,911	0	12,413,911	-
総費用 (I+II+III+IV) A	2,131,249,015	2,117,898,809	13,350,206	100.63
営業利益 (V-I)	401,679,899	379,329,625	22,350,274	105.89
経常利益 (V+VI+VII)-(I+II+III)	214,663,149	168,338,125	46,325,024	127.52
当年度純利益 (C-A) B	202,249,238	181,760,125	20,489,113	111.27
合計 (A+B)	2,333,498,253	2,299,658,934	33,839,319	101.47

比較損益計算書

科 目	貸		方	
	平成18年度	平成17年度	増減(△)額	前年度対比
	円	円	円	%
V 営業収益	2,208,598,671	2,180,766,182	27,832,489	101.28
1 電力料	2,112,716,938	2,112,182,233	534,705	100.03
(1)電力料	2,109,054,769	2,039,605,417	69,449,352	103.41
(2)湯水準備金引当	3,662,169	72,576,816	△ 68,914,647	5.05
2 営業雑収益	28,792,983	3,391,199	25,401,784	849.05
3 一般会計からの負担金	59,833,000	58,596,000	1,237,000	102.11
4 工水会計からの負担金	1,109,750	450,750	659,000	246.20
5 受託運転収益	6,146,000	6,146,000	0	100.00
VI 財務収益	23,970,868	18,474,324	5,496,544	129.75
受取利息	23,970,868	18,474,324	5,496,544	129.75
VII 営業外収益	100,928,714	86,996,428	13,932,286	116.01
1 利子補給金	100,844,056	82,935,331	17,908,725	121.59
2 雑収益	84,658	4,061,097	△ 3,976,439	2.08
VIII 特別利益	0	13,422,000	△ 13,422,000	0.00
その他特別利益	0	13,422,000	△ 13,422,000	0.00
総収益(V+VI+VII+VIII) C	2,333,498,253	2,299,658,934	33,839,319	101.47

(3) 貸借対照表

ア 資 産

(ア) 固定資産は、18,491,364,445円で、その内容は、電気事業固定資産 14,927,912,669円、事業外固定資産 71,967,556円、固定資産仮勘定 491,484,220円、投資及び基金 3,000,000,000円である。

(イ) 流動資産は、4,103,879,474円で、その内容は、現金預金 3,935,874,966円及び未収金 168,004,508円である。

なお、未収金の主なものは、3月分電力料 147,002,598円である。

イ 負 債

(ア) 固定負債は、269,613,385円で、その内容は、退職給与引当金29,077,325円及び修繕準備引当金 240,536,060円である。

(イ) 流動負債は、79,019,422円で、その主な内容は、未払金 77,519,422円である。

なお、未払金の主なものは、退職給与金 57,127,503円、未払消費税及び地方消費税 11,884,200円である。

(ウ) 引当金は、1,684,786円で、その内容は、濁水準備引当金である。

ウ 資 本 金

資本金は、19,348,135,655円で、その内容は、自己資本金 10,255,511,997円及び借入資本金 9,092,623,658円である。

借入資本金は、企業債である。

エ 剰 余 金

剰余金は、2,896,790,671円で、その内容は、資本剰余金 975,976,038円及び利益剰余金 1,920,814,633円である。

岡山県営電気事業会計

科 目	借		方	
	平成18年度	平成17年度	増減(△)額	前年度対比
	円	円	円	%
I 固定資産	18,491,364,445	17,215,731,648	1,275,632,797	107.41
1 電気事業固定資産	14,927,912,669	14,785,060,392	142,852,277	100.97
(1) 水力発電設備	26,250,654,957	25,622,732,396	627,922,561	102.45
(2) 送電設備	39,002,145	39,002,145	0	100.00
(3) 業務設備	140,645,521	142,451,969	△ 1,806,448	98.73
(4) 減価償却累計額	△ 11,502,389,954	△ 11,019,126,118	△ 483,263,836	104.39
2 事業外固定資産	71,967,556	73,588,801	△ 1,621,245	97.80
(1) 太陽光発電設備	93,444,341	93,444,341	0	100.00
(2) 減価償却累計額	△ 21,476,785	△ 19,855,540	△ 1,621,245	108.17
3 固定資産仮勘定	491,484,220	657,182,455	△ 165,698,235	74.79
建設仮勘定	491,484,220	657,182,455	△ 165,698,235	74.79
4 投資及び基金	3,000,000,000	1,699,900,000	1,300,100,000	176.48
(1) 投資有価証券	0	199,900,000	△ 199,900,000	0.00
(2) 長期貸付金	3,000,000,000	1,500,000,000	1,500,000,000	200.00
II 流動資産	4,103,879,474	5,664,277,594	△ 1,560,398,120	72.45
1 現金預金	3,935,874,966	5,425,888,991	△ 1,490,014,025	72.54
2 未収金	168,004,508	238,388,603	△ 70,384,095	70.48
資産合計(I+II)	22,595,243,919	22,880,009,242	△ 284,765,323	98.76

比較貸借対照表

科 目	貸		方	
	平成18年度	平成17年度	増減 (△) 額	前年度対比
	円	円	円	%
Ⅲ 固定負債	269,613,385	197,219,583	72,393,802	136.71
1 退職給与引当金	29,077,325	33,615,828	△ 4,538,503	86.50
2 修繕準備引当金	240,536,060	163,603,755	76,932,305	147.02
Ⅳ 流動負債	79,019,422	140,685,092	△ 61,665,670	56.17
1 未払金	77,519,422	139,090,759	△ 61,571,337	55.73
2 その他流動負債	1,500,000	1,594,333	△ 94,333	94.08
Ⅴ 引当金	1,684,786	5,346,955	△ 3,662,169	31.51
濁水準備引当金	1,684,786	5,346,955	△ 3,662,169	31.51
Ⅵ 資本金	19,348,135,655	19,338,748,792	9,386,863	100.05
1 自己資本金	10,255,511,997	9,786,511,997	469,000,000	104.79
2 借入資本金	9,092,623,658	9,552,236,795	△ 459,613,137	95.19
(1) 企業債	9,092,623,658	9,552,236,795	△ 459,613,137	95.19
Ⅶ 剰余金	2,896,790,671	3,198,008,820	△ 301,218,149	90.58
1 資本剰余金	975,976,038	1,010,443,425	△ 34,467,387	96.59
(1) 受贈財産評価額	123,258,664	166,187,848	△ 42,929,184	74.17
(2) その他資本剰余金	852,717,374	844,255,577	8,461,797	101.00
2 利益剰余金	1,920,814,633	2,187,565,395	△ 266,750,762	87.81
(1) 減電補償積立金	1,189,303,000	1,175,881,000	13,422,000	101.14
(2) 中小水力発電開発改良積立金	376,097,000	676,097,000	△ 300,000,000	55.63
(3) 建設改良積立金	153,000,000	153,000,000	0	100.00
(4) 当年度未処分利益剰余金	202,414,633	182,587,395	19,827,238	110.86
① 前年度繰越利益剰余金	165,395	827,270	△ 661,875	19.99
② 当年度純利益	202,249,238	181,760,125	20,489,113	111.27
負債合計 (Ⅲ+Ⅳ+Ⅴ)	350,317,593	343,251,630	7,065,963	102.06
資本合計 (Ⅵ+Ⅶ)	22,244,926,326	22,536,757,612	△ 291,831,286	98.71
負債・資本合計	22,595,243,919	22,880,009,242	△ 284,765,323	98.76

(4) 付 表

岡山県営電気事業会計 予算・決算・資金明細表

(単位:円)

区分	科 目	予 算	予算執行額	消 費 税 等	決 算	資 金	説 明	
損 益 計 算 書 事 項	収 入	2,380,961,000	2,313,780,096	108,843,594	2,208,598,671	2,204,936,502	漏水準備引当金 3,662,169	
	取 得	23,862,000	23,970,868	0	23,970,868	23,970,868		
	入 益	100,844,000	100,928,554	0	100,928,714	100,928,554	消費税等との差額 160	
	計	2,505,667,000	2,438,679,518	108,843,594	2,333,498,253	2,329,835,924		
	支 出	1,877,011,000	1,824,371,277	17,452,505	1,806,918,772	1,079,359,094	修繕準備金引当 76,932,305	
	入 支						減価償却 有形 594,185,792	
	支 出						減価償却 無形 38,547,677	
	支 出						除却損 17,893,904	
	支 出	310,286,000	310,285,772	0	310,285,772	310,285,772		
	支 出	61,648,000	59,225,560	0	1,630,560	9,315	減価償却 有形 1,621,245	
支 出	10,000,000	0	0	0	0			
支 出	12,415,000	12,413,911	0	12,413,911	0			
支 出	計	2,271,360,000	2,206,296,520	17,452,505	2,131,249,015	1,389,654,181		
貸 借 対 照 表 事 項	収 入	5,766,000	5,766,600	274,600	5,492,000	5,492,000		
	資本的収入	15,018,000	14,562,364	630,000	13,932,364	13,932,364		
	投資償還金	199,900,000	199,900,000	0	199,900,000	199,900,000		
	計	220,684,000	220,228,964	904,600	219,324,364	219,324,364		
	支 出	382,000,000	332,472,944	15,831,817	316,641,127	316,641,127		
	建設仮勘定	405,119,000	396,314,662	18,868,712	377,445,950	377,445,950		
	建設改良費	459,614,000	459,613,137	0	459,613,137	459,613,137		
	企業債償還金	1,500,000,000	1,500,000,000	0	1,500,000,000	1,500,000,000		
	他会計貸付金	計	2,746,733,000	2,688,400,743	34,700,529	2,653,700,214	2,653,700,214	
	支 出							
収 入	繰越現金預金	—	—	—	—	5,425,888,991		
短期貸付金	—	—	—	—	—	5,800,000,000		
未収金	—	—	—	—	—	78,152,195		
預り金	—	—	—	—	—	89,481,441		
仮受消費税等	—	—	—	—	—	109,748,194		
計	—	—	—	—	—	11,503,270,821		
支 出	前払金	—	—	—	—	53,478,900		
短期貸付金	—	—	—	—	—	5,800,000,000		
未払金	—	—	—	—	—	73,455,537		
退職給与引当金	—	—	—	—	—	4,538,503		
預り金	—	—	—	—	—	89,575,774		
仮払消費税等	—	—	—	—	—	52,153,034		
計	—	—	—	—	—	6,073,201,748		
差 引 残 高				57,595,160		3,935,874,966	翌年度への繰越現金預金	

2 岡山県営工業用水道事業会計

(1) 決算の状況

ア 収益的収入及び支出

(ア) 収益的収入

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に対する決算額 の増減(△)額	予算額に対する 決算額の割合	備 考
工業用水道事 業収益	円 3,795,049,000	円 3,800,975,312	円 5,926,312	% 100.16	
営業収益	3,683,132,000	3,684,999,762	1,867,762	100.05	うち仮受消費税及び地方消費税 175,319,539円
財務収益	34,577,000	34,727,071	150,071	100.43	
営業外収益	74,456,000	67,472,579	△6,983,421	90.62	うち仮受消費税及び地方消費税 2,289,105円
特別利益	2,884,000	13,775,900	10,891,900	477.67	

(イ) 収益的支出

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額	執行率	備 考
工業用水道事 業費用	円 3,263,936,000	円 3,171,680,703	円 92,255,297	% 97.17	
営業費用	2,511,914,000	2,434,967,378	76,946,622	96.94	うち仮払消費税及び地方消費税 29,207,702円
財務費用	588,819,000	588,818,076	924	100.00	
営業外費用	138,348,000	135,041,038	3,306,962	97.61	うち仮払消費税及び地方消費税 71,926円
予備費	12,000,000	0	12,000,000	0.00	
特別損失	12,855,000	12,854,211	789	99.99	

決算額は以上のとおりであり、収入については、予算額 3,795,049,000円に対して、決算額 3,800,975,312円(100.16%)となっており、支出については、予算額 3,263,936,000円に対して、決算額 3,171,680,703円(97.17%)となっている。

工業用水道事業収益 3,800,975,312円は、営業収益 3,684,999,762円、財務収益 34,727,071円、営業外収益 67,472,579円、特別利益 13,775,900円である。

営業収益は、主として給水収益 3,681,710,322円である。

財務収益は、受取利息及び配当金 34,727,071円であり、営業外収益は、主として負担金 61,658,807円、受託工事収益 4,773,300円である。

特別利益は、給水承認取消に係る企業からの負担金である。

工業用水道費用 3,171,680,703円は、営業費用 2,434,967,378円、財務費用 588,818,076円、営業外費用 135,041,038円、特別損失 12,854,211円である。

営業費用は、主として減価償却費 1,021,939,588円、人件費 560,908,446円、動力費 304,091,064円である。

財務費用は、企業債の支払利息であり、営業外費用は、主として消費税及び地方消費税 128,490,000円である。

特別損失は、給水料金の不納欠損によるものである。

イ 資本的収入及び支出

(ア) 資本的収入

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に対する決算額 の増減(△)額	予算額に対する 決算額の割合	備 考
	円	円	円	%	
資本的収入	453,117,000	453,118,890	1,890	100.00	
投資償還金	299,850,000	299,850,000	0	100.00	
負担金	153,267,000	153,268,890	1,890	100.00	うち仮受消費税及び地方消費税 7,298,518円

(イ) 資本的支出

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額	執行率	備 考
	円	円	円	%	
資本的支出	1,985,760,000	1,968,509,335	17,250,665	99.13	
建設改良費	572,952,000	555,703,313	17,248,687	96.99	うち仮払消費税及び地方消費税 26,462,062円
企業債償還金	912,808,000	912,806,022	1,978	100.00	
他会計貸付金	500,000,000	500,000,000	0	100.00	

決算額は以上のとおりであり、収入については、予算額 453,117,000円に対して、決算額 453,118,890円 (100.00%) となっており、支出については、予算額 1,985,760,000円に対して、決算額 1,968,509,335円 (99.13%) となっている。

資本的収入 453,118,890円は、投資償還金 299,850,000円、負担金 153,268,890円である。

投資償還金は、投資有価証券（農林漁業金融公庫債）償還金、負担金は、主として西之浦浄水場に設置した太陽光発電設備に対する独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構からの負担金である。

資本的支出 1,968,509,335円は、建設改良費 555,703,313円、企業債償還金 912,806,022円及び他会計貸付金 500,000,000円である。

建設改良費は、主として西之浦浄水場の太陽光発電設備設置工事等を含む水島地区、笠岡地区の改良工事費等である。

企業債償還金は、企業債の元金償還金であり、他会計貸付金は、一般会計等への貸付金である。

なお、資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額 1,515,390,445円は、減債積立金 511,000,000円、過年度分損益勘定留保資金(減価償却費等) 985,226,901円並びに当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額 19,163,544円で補填している。

(2) 損益計算書

ア 平成18年度における総収益 3,623,978,580円は、営業収益 3,509,680,223円、財務収益 34,727,071円、営業外収益 65,795,386円及び特別利益 13,775,900円で、前年度に比べると 20,965,223円 (0.58%)の増となっている。

これは、負担金や受託工事収益等の営業外収益が減少したものの、給水収益等の営業収益や財務収益及び給水承認取消にかかる負担金により特別利益が増加したことによるものである。

イ 平成18年度における総費用 3,013,911,075円は、営業費用 2,405,759,676円、財務費用 588,818,076円及び営業外費用 6,479,112円で、前年度に比べると 78,109,644円 (2.53%)の減となっている。

これは、主として笠岡浄水場の無人化に伴う人件費や企業債の支払利息が減少したことによるものである。

ウ 平成18年度の純利益は、総収益 3,623,978,580円から総費用 3,013,911,075円を差し引いた 610,067,505円で、前年度に比べると 99,074,867円 (19.39%)の増となっている。

なお、経常利益で比較すると、平成18年度の経常利益は 609,145,816円となるため、前年度に比べると 105,249,205円 (20.89%)の増となる。

岡山県営工業用水道事業会計

科 目	借		方	
	平成 18 年 度	平成 17 年 度	増 減 (△) 額	前年度対比
	円	円	円	%
I 営 業 費 用	2,405,759,676	2,473,120,388	△ 67,360,712	97.28
1 原水及び浄水費	541,758,227	579,778,890	△ 38,020,663	93.44
2 配水及び給水費	294,975,773	312,092,241	△ 17,116,468	94.52
3 業 務 費	112,657,875	121,443,513	△ 8,785,638	92.77
4 総 係 費	426,605,521	464,429,408	△ 37,823,887	91.86
5 減価償却費	1,021,939,588	960,585,025	61,354,563	106.39
6 資産減耗費	7,822,692	34,791,311	△ 26,968,619	22.48
II 財 務 費 用	588,818,076	610,257,579	△ 21,439,503	96.49
1 支払利息及び 企業債取扱諸費	588,818,076	610,257,579	△ 21,439,503	96.49
III 営 業 外 費 用	6,479,112	8,642,752	△ 2,163,640	74.97
1 受託工事費	4,954,492	6,030,804	△ 1,076,312	82.15
2 雑 支 出	1,524,620	2,611,948	△ 1,087,328	58.37
IV 特 別 損 失	12,854,211	0	12,854,211	—
1 その他特別損失	12,854,211	0	12,854,211	—
総費用(I+II+III+IV) A	3,013,911,075	3,092,020,719	△ 78,109,644	97.47
営業利益 (V-I)	1,103,920,547	1,027,347,901	76,572,646	107.45
経常利益 (V+VI+VII) - (I+II+III)	609,145,816	503,896,611	105,249,205	120.89
当年度純利益(C-A) B	610,067,505	510,992,638	99,074,867	119.39
合 計 (A+B)	3,623,978,580	3,603,013,357	20,965,223	100.58

比較損益計算書

科 目	貸		方	
	平成 18 年 度	平成 17 年 度	増 減 (△) 額	前年度対比
	円	円	円	%
V 営業収益	3,509,680,223	3,500,468,289	9,211,934	100.26
1 給水収益	3,506,390,783	3,497,285,659	9,105,124	100.26
2 その他営業収益	3,289,440	3,182,630	106,810	103.36
VI 財務収益	34,727,071	16,294,080	18,432,991	213.13
1 受取利息及び 配当金	34,727,071	16,294,080	18,432,991	213.13
VII 営業外収益	65,795,386	79,154,961	△ 13,359,575	83.12
1 受託工事収益	4,546,000	6,021,000	△ 1,475,000	75.50
2 負担金	59,637,578	71,036,955	△ 11,399,377	83.95
3 雑収益	1,611,808	2,097,006	△ 485,198	76.86
VIII 特別利益	13,775,900	7,096,027	6,679,873	194.14
1 固定資産売却益	0	4,711,227	△ 4,711,227	0.00
2 その他特別利益	13,775,900	2,384,800	11,391,100	577.65
総収益 (V+VI+VII+VIII) C	3,623,978,580	3,603,013,357	20,965,223	100.58

(3) 貸借対照表

ア 資 産

(ア) 固定資産は、44,537,113,941円で、その内容は、有形固定資産 38,581,134,868円、無形固定資産 3,555,979,073円及び投資 2,400,000,000円である。

(イ) 流動資産は、9,471,868,078円で、その内容は、現金預金 9,020,463,375円、未収金 424,171,301円及び貯蔵品 27,233,402円である。

なお、未収金の主なものは、給水料金 310,180,037円、太陽光発電設備設置工事にかかる独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構からの負担金 106,291,500円である。

イ 負 債

(ア) 固定負債は、1,352,342,815円で、その内容は、退職給与引当金 195,452,077円及び修繕引当金 1,156,890,738円である。

(イ) 流動負債は、179,564,927円で、その主な内容は、未払金 178,061,594円である。

なお、未払金の主なものは、退職給与金 70,468,382円、動力費 22,617,310円、未払消費税及び地方消費税 51,529,200円である。

ウ 資 本 金

資本金は、33,701,380,738円で、その内容は、自己資本金 19,490,448,020円及び借入資本金 14,210,932,718円である。

借入資本金は、企業債である。

エ 剰 余 金

剰余金は、18,775,693,539円で、その内容は、資本剰余金 18,165,147,461円及び利益剰余金 610,546,078円である。

岡山県営工業用水道事業会計

科 目	借		方	
	平成 18 年 度	平成 17 年 度	増 減 (△) 額	前年度対比
	円	円	円	%
I 固 定 資 産	44,537,113,941	44,877,235,893	△ 340,121,952	99.24
1 有形固定資産	38,581,134,868	38,940,386,258	△ 359,251,390	99.08
(1) 土 地	2,039,713,706	2,039,713,706	0	100.00
(2) 水源かん養林	290,819,111	290,819,111	0	100.00
(3) 建 物	2,148,529,912	2,133,305,912	15,224,000	100.71
(4) 構 築 物	34,639,187,209	34,629,692,553	9,494,656	100.03
(5) 機械及び装置	14,283,582,985	14,040,935,032	242,647,953	101.73
(6) 車両運搬具	27,106,908	27,106,908	0	100.00
(7) 船 舶	12,622,050	12,622,050	0	100.00
(8) 工具器具及び備品	84,062,532	82,499,281	1,563,251	101.89
(9) 減価償却累計額	△ 15,991,528,246	△ 15,247,746,996	△ 743,781,250	104.88
(10) 建設仮勘定	1,047,038,701	931,438,701	115,600,000	112.41
2 無形固定資産	3,555,979,073	3,736,999,635	△ 181,020,562	95.16
(1) 電話加入権	3,277,803	3,308,563	△ 30,760	99.07
(2) 施設利用権	380,307	440,557	△ 60,250	86.32
(3) 地 上 権	4,891,733	4,891,733	0	100.00
(4) 水 利 権	3,472,815,721	3,633,300,452	△ 160,484,731	95.58
(5) その他無形固定資産	74,613,509	95,058,330	△ 20,444,821	78.49
3 投 資	2,400,000,000	2,199,850,000	200,150,000	109.10
(1) 投資有価証券	0	299,850,000	△ 299,850,000	0.00
(2) 長期貸付金	2,400,000,000	1,900,000,000	500,000,000	126.32
II 流 動 資 産	9,471,868,078	9,250,490,777	221,377,301	102.39
1 現 金 預 金	9,020,463,375	8,746,612,575	273,850,800	103.13
2 未 収 金	424,171,301	476,724,100	△ 52,552,799	88.98
3 貯 蔵 品	27,233,402	27,154,102	79,300	100.29
資産合計(I+II)	54,008,982,019	54,127,726,670	△ 118,744,651	99.78

比較貸借対照表

科 目	貸		方	
	平成 18 年 度	平成 17 年 度	増 減 (△) 額	前年度対比
	円	円	円	%
Ⅲ 固 定 負 債	1,352,342,815	1,264,210,966	88,131,849	106.97
1 他会計借入金	0	0	0	—
2 引 当 金	1,352,342,815	1,264,210,966	88,131,849	106.97
(1) 退職給与引当金	195,452,077	136,348,459	59,103,618	143.35
(2) 修繕引当金	1,156,890,738	1,127,862,507	29,028,231	102.57
Ⅳ 流 動 負 債	179,564,927	187,898,359	△ 8,333,432	95.56
1 未 払 金	178,061,594	186,252,582	△ 8,190,988	95.60
2 未 払 費 用	0	0	0	—
3 その他流動負債	1,503,333	1,645,777	△ 142,444	91.34
Ⅴ 資 本 金	33,701,380,738	34,103,186,760	△ 401,806,022	98.82
1 自 己 資 本 金	19,490,448,020	18,979,448,020	511,000,000	102.69
2 借 入 資 本 金	14,210,932,718	15,123,738,740	△ 912,806,022	93.96
(1) 企 業 債	14,210,932,718	15,123,738,740	△ 912,806,022	93.96
Ⅵ 剰 余 金	18,775,693,539	18,572,430,585	203,262,954	101.09
1 資 本 剰 余 金	18,165,147,461	18,060,952,012	104,195,449	100.58
(1) 受贈財産評価額	542,714,578	542,714,578	0	100.00
(2) その他資本剰余金	17,622,432,883	17,518,237,434	104,195,449	100.59
2 利 益 剰 余 金	610,546,078	511,478,573	99,067,505	119.37
(1) 減債積立金	0	0	0	—
(2) 建設改良積立金	0	0	0	—
(3) 当年度未処分利益剰余金	610,546,078	511,478,573	99,067,505	119.37
①前年度繰越利益剰余金	478,573	485,935	△ 7,362	98.48
②当年度純利益	610,067,505	510,992,638	99,074,867	119.39
負債合計 (Ⅲ+Ⅳ)	1,531,907,742	1,452,109,325	79,798,417	105.50
資本合計 (Ⅴ+Ⅵ)	52,477,074,277	52,675,617,345	△ 198,543,068	99.62
負債・資本合計	54,008,982,019	54,127,726,670	△ 118,744,651	99.78

(4) 付 表

岡山県営工業用水道事業会計 予算・決算・資金明細表

(単位：円)

区 分	科 目	予 算	予算執行額	消費税等	決 算	資 金	説 明		
損 収	業 務 収 益	営業収益	3,683,132,000	3,684,999,762	175,319,539	3,509,680,223	3,509,680,223		
		財務収益	34,577,000	34,727,071	0	34,727,071	34,727,071		
		営業外収益	74,456,000	67,472,579	2,289,105	65,795,386	65,183,474	消費税等との差額 611,912	
	入 収	特別利益	2,884,000	13,775,900	0	13,775,900	13,775,900		
		計	3,795,049,000	3,800,975,312	177,608,644	3,623,978,580	3,623,366,668		
	益 支	業 務 費 用	営業費用	2,511,914,000	2,434,967,378	29,207,702	2,405,759,676	1,288,697,647	退職給与引当金 59,103,618 修繕引当金 40,667,861 修繕引当金 △11,639,630 貯蔵品 1,191,900 減価償却費 1,021,939,588 固定資産除却損 5,798,692
			財務費用	588,819,000	588,818,076	0	588,818,076	588,818,076	
			営業外費用	138,348,000	135,041,038	71,926	6,479,112	6,479,112	
		支 出	特別損失	12,855,000	12,854,211	0	12,854,211	0	不納欠損 12,854,211
			予備費	12,000,000	0	0	0	0	
計		3,263,936,000	3,171,680,703	29,279,628	3,013,911,075	1,883,994,835			
貸 収		国庫補助金	国庫補助金	—	—	—	—	—	
			固定資産売却代金	—	—	—	—	—	
			負担金	153,267,000	153,268,890	7,298,518	145,970,372	145,970,372	
		入 収	補助金	—	—	—	—	—	
	投資償還金		299,850,000	299,850,000	0	299,850,000	299,850,000		
	他会計貸付金償還金	—	—	—	—	—			
	計	453,117,000	453,118,890	7,298,518	445,820,372	445,820,372			
	借 出	建設仮勘定	—	—	—	—	—		
		建設改良費	572,952,000	555,703,313	26,462,062	529,241,251	529,241,251		
		企業債償還金	912,808,000	912,806,022	0	912,806,022	912,806,022		
他会計貸付金		500,000,000	500,000,000	0	500,000,000	500,000,000			
出 収		国庫補助金返還金	—	—	—	—	—		
計	1,985,760,000	1,968,509,335	26,462,062	1,942,047,273	1,942,047,273				
照 表	繰越現金預金	繰越現金預金	—	—	—	—	8,746,612,575		
		未収金	—	—	—	—	39,698,588		
		短期貸付金	—	—	—	—	10,600,000,000		
	有価証券	有価証券	—	—	—	—	—		
		預り金	—	—	—	—	82,510,019		
	一時借入金	一時借入金	—	—	—	—	—		
		仮受消費税等	—	—	—	—	184,907,162		
	計	—	—	—	—	19,653,728,344			
	項 入	未払金	未払金	—	—	—	—	59,720,188	
			未払費用	—	—	—	—	—	
短期貸付金			—	—	—	—	10,600,000,000		
有価証券		有価証券	—	—	—	—	—		
		退職給与引当金	—	—	—	—	—		
前払金		前払金	—	—	—	—	76,960,800		
		貯蔵品購入額	—	—	63,560	△63,560	1,271,200		
預り金		預り金	—	—	—	—	82,652,463		
		一時借入金	—	—	—	—	—		
仮払消費税等		—	—	—	—	55,805,250			
計	—	—	63,560	—	10,876,409,901				
差 引 残 高				129,101,912		9,020,463,375	翌年度への繰越現金預金		

3 岡山県営病院事業会計

(1) 決算の状況

ア 収益的収入及び支出

(ア) 収益的収入

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に対する決算額 の増減(△)額	予算額に対する 決算額の割合	備 考
	円	円	円	%	
病院事業収益	1,968,912,000	1,956,449,661	△12,462,339	99.37	
医業収益	1,436,768,000	1,420,883,964	△15,884,036	98.89	
医業外収益	532,109,000	535,565,697	3,456,697	100.65	
特別利益	35,000	0	△ 35,000	0.00	

(イ) 収益的支出

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額	執 行 率	備 考
	円	円	円	%	
病院事業費用	2,001,051,000	1,945,191,163	55,859,837	97.21	
医業費用	1,894,496,000	1,839,089,953	55,406,047	97.08	
医業外費用	106,100,000	105,671,472	428,528	99.60	
特別損失	455,000	429,738	25,262	94.45	

決算額は以上のとおりであり、収入については、予算額 1,968,912,000円に対して、決算額 1,956,449,661円(99.37%)となっており、支出については、予算額2,001,051,000円に対して、決算額 1,945,191,163円(97.21%)となっている。

病院事業収益 1,956,449,661円は、医業収益 1,420,883,964円、医業外収益 535,565,697円である。

医業収益は、主として入院収益 1,139,145,348円及び外来収益 263,328,936円である。

医業外収益は、主として他会計負担金 526,825,000円である。

病院事業費用 1,945,191,163円は、医業費用 1,839,089,953円、医業外費用 105,671,472円、特別損失 429,738円である。

医業費用は、主として給与費 1,203,958,817円、材料費 147,495,662円、経費 259,898,741円、減価償却費 220,553,101円である。

医業外費用は、企業債利息 105,671,472円である。

イ 資本的収入及び支出

(ア) 資本的収入

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額に対する決 算額の増減(△)額	予算額に対する 決算額の割合	備 考
	円	円	円	%	
資本的収入	199,034,000	196,014,000	△ 3,020,000	98.48	
企業債	35,000,000	32,000,000	△ 3,000,000	91.43	
固定資産売却代金	20,000	0	△ 20,000	0.00	
他会計負担金	164,014,000	164,014,000	0	100.00	

(イ) 資本的支出

区 分	予 算 額	決 算 額	不用額	執行率	備 考
	円	円	円	%	
資本的支出	217,470,000	211,409,662	6,060,338	97.21	
企業債償還金	41,359,000	41,358,007	993	100.00	
建設改良費	170,886,000	166,439,550	4,446,450	97.40	
資産購入費	5,225,000	3,612,105	1,612,895	69.13	

決算額は以上のとおりであり、収入については、予算額 199,034,000円に対して、決算額 196,014,000円(98.48%)となっており、支出については、予算額 217,470,000円に対して、決算額 211,409,662円(97.21%)となっている。

資本的収入 196,014,000円は、企業債 32,000,000円、他会計負担金 164,014,000円である。

企業債は、県立病院の建替工事費であり、他会計負担金は、一般会計からの負担金である。

資本的支出 211,409,662円は、企業債償還金 41,358,007円、建設改良費166,439,550円、資産購入費 3,612,105円である。

建設改良費は、県立病院の建替工事費であり、資産購入費は、器械備品の購入費である。

なお、資本的収入額が資本的支出額に不足する額 15,395,662円は、減債積立金等で補填している。

(2) 損益計算書

ア 平成18年度における総収益 1,956,449,661円は、医業収益 1,420,883,964円及び医業外収益 535,565,697円で、前年度に比べると 566,383円 (0.03%)の増となっている。

これは、医業収益が減少したものの、一般会計からの負担金等の医業外収益が増加したことによるものである。

イ 平成18年度における総費用 1,945,191,163円は、医業費用 1,839,089,953円、医業外費用 105,671,472円及び特別損失 429,738円で、前年度に比べると 102,893,734円 (5.02%)の減となっている。

これは、主として給与費及び減価償却費が増加したものの、材料費及びその他特別損失が減少したことによるものである。

ウ 平成18年度の純利益は、総収益 1,956,449,661円から総費用1,945,191,163円を差し引いた 11,258,498円で、前年度に比べると 103,460,117円の増となっている。

なお、経常利益で比較すると、平成18年度の経常利益は 11,688,236円となるため、前年度に比べると 50,972,423円の増となる。

岡山県営病院事業会計

科 目	借		方	
	平成18年度	平成17年度	増減(△)額	前年度対比
	円	円	円	%
I 医業費用	1,839,089,953	1,918,389,113	△ 79,299,160	95.87
1 給与費	1,203,958,817	1,121,951,074	82,007,743	107.31
2 材料費	147,495,662	380,931,021	△ 233,435,359	38.72
3 経費	259,898,741	254,629,945	5,268,796	102.07
4 減価償却費	220,553,101	156,649,452	63,903,649	140.79
5 資産減耗費	606,672	666,384	△ 59,712	91.04
6 研究研修費	6,576,960	3,561,237	3,015,723	184.68
II 医業外費用	105,671,472	76,778,352	28,893,120	137.63
1 支払利息及び 企業債取扱諸費	105,671,472	76,769,382	28,902,090	137.65
2 患者外給食材料費	0	8,970	△ 8,970	0.00
III 特別損失	429,738	52,917,432	△ 52,487,694	0.81
1 過年度損益修正損	429,738	130,877	298,861	328.35
2 その他特別損失	0	52,786,555	△ 52,786,555	0.00
総費用 (I+II+III) A	1,945,191,163	2,048,084,897	△ 102,893,734	94.98
医業利益 (IV-I)	△ 418,205,989	△ 441,261,424	23,055,435	94.78
経常利益(IV+V)-(I+II)	11,688,236	△ 39,284,187	50,972,423	-
当年度純利益(C-A) B	11,258,498	△ 92,201,619	103,460,117	-
合 計 (A+B)	1,956,449,661	1,955,883,278	566,383	100.03

比較損益計算書

科 目	貸		方	
	平成18年度	平成17年度	増減(△)額	前年度対比
	円	円	円	%
IV 医業収益	1,420,883,964	1,477,127,689	△ 56,243,725	96.19
1 入院収益	1,139,145,348	976,414,448	162,730,900	116.67
2 外来収益	263,328,936	485,794,511	△ 222,465,575	54.21
3 その他医業収益	18,409,680	14,918,730	3,490,950	123.40
V 医業外収益	535,565,697	478,755,589	56,810,108	111.87
1 受取利息配当金	1,447,374	6,570	1,440,804	22030.05
2 患者外給食収益	2,800	25,200	△ 22,400	11.11
3 他会計負担金	526,825,000	472,132,000	54,693,000	111.58
4 その他医業外収益	7,290,523	6,591,819	698,704	110.60
総収益 (IV+V) C	1,956,449,661	1,955,883,278	566,383	100.03

(3) 貸借対照表

ア 資 産

(ア) 固定資産は、7,180,164,751円で、その主な内容は、有形固定資産である。

(イ) 流動資産は、986,940,790円で、その主な内容は、現金預金 723,851,583円及び未収金 253,836,466円である。

なお、未収金の主なものは、2月及び3月の診療報酬請求分である。

イ 負 債

流動負債は、54,319,819円で、その内容は、未払金 49,770,640円及び預り金 4,549,179円である。

なお、未払金は、医業未払金 49,770,640円で、その主な内容は、委託料 15,654,002円及び貯蔵品11,980,840円である。

ウ 資 本 金

資本金は、7,157,775,826円で、その内容は、自己資本金 280,045,048円及び借入資本金 6,877,730,778円である。

借入資本金は、企業債である。

エ 剰 余 金

剰余金は、955,009,896円で、その内容は、資本剰余金 786,538,442円及び利益剰余金 168,471,454円である。

岡山県営病院事業会計

科 目	借		方	
	平成18年度	平成17年度	増減 (△) 額	前年度対比
	円	円	円	%
I 固定資産	7,180,164,751	7,372,913,858	△ 192,749,107	97.39
1 有形固定資産	7,714,333,812	7,610,562,780	103,771,032	101.36
(1) 土地	1,283,151,950	1,283,151,950	0	100.00
(2) 建物	6,002,358,720	6,002,358,720	0	100.00
(3) 構築物	129,367,050	34,068,000	95,299,050	379.73
(4) 器械備品	299,456,092	278,411,540	21,044,552	107.56
(5) 車両	0	12,572,570	△ 12,572,570	0.00
2 減価償却累計額	△ 534,169,061	△ 313,626,922	△ 220,542,139	170.32
3 建設仮勘定	0	75,978,000	△ 75,978,000	0.00
II 流動資産	986,940,790	847,019,591	139,921,199	116.52
1 現金預金	723,851,583	581,204,662	142,646,921	124.54
2 未収金	253,836,466	258,838,083	△ 5,001,617	98.07
(1) 医業未収金	252,784,163	257,898,193	△ 5,114,030	98.02
(2) 医業外未収金	1,052,303	939,890	112,413	111.96
3 貯蔵品	9,252,741	6,976,846	2,275,895	132.62
(1) 薬品	9,252,741	6,745,929	2,506,812	137.16
(2) 給食材料	0	230,917	△ 230,917	0.00
資産合計 (I+II)	8,167,105,541	8,219,933,449	△ 52,827,908	99.36

比較貸借対照表

科 目	貸		方	
	平成18年度	平成17年度	増減 (△) 額	前年度対比
	円	円	円	%
Ⅲ 流動負債	54,319,819	130,864,495	△ 76,544,676	41.51
1 未払金	49,770,640	124,982,581	△ 75,211,941	39.82
(1) 医業未払金	49,770,640	58,999,996	△ 9,229,356	84.36
(2) 医業外未払金	0	0	0	—
(3) その他未払金	0	65,982,585	△ 65,982,585	0.00
2 その他流動負債	4,549,179	5,881,914	△ 1,332,735	77.34
(1) 預り金	4,549,179	5,881,914	△ 1,332,735	77.34
Ⅳ 資本金	7,157,775,826	7,153,683,171	4,092,655	100.06
1 自己資本金	280,045,048	266,594,386	13,450,662	105.05
2 借入資本金	6,877,730,778	6,887,088,785	△ 9,358,007	99.86
(1) 企業債	6,877,730,778	6,887,088,785	△ 9,358,007	99.86
Ⅴ 剰余金	955,009,896	935,385,783	19,624,113	102.10
1 資本剰余金	786,538,442	764,722,165	21,816,277	102.85
(1) 補助金	766,667,192	764,722,165	1,945,027	100.25
(2) 受贈財産評価額	19,871,250	0	19,871,250	—
2 利益剰余金	168,471,454	170,663,618	△ 2,192,164	98.72
(1) 利益積立金	58,583,015	150,784,634	△ 92,201,619	38.85
(2) 減債積立金	88,486,856	101,937,518	△ 13,450,662	86.80
(3) 建設改良積立金	10,143,085	10,143,085	0	100.00
(4) 当年度未処分利益剰余金 (未 処理欠損金)	11,258,498	△ 92,201,619	103,460,117	—
① 前年度繰越利益剰余金	0	0	0	—
② 当年度純利益 (純損失)	11,258,498	△ 92,201,619	103,460,117	—
負債合計 (Ⅲ)	54,319,819	130,864,495	△ 76,544,676	41.51
資本合計 (Ⅳ+Ⅴ)	8,112,785,722	8,089,068,954	23,716,768	100.29
負債・資本合計	8,167,105,541	8,219,933,449	△ 52,827,908	99.36

(4) 付 表

岡山県営病院事業会計 予算・決算・資金明細表

(単位：円)

区 分	科 目	予 算	決 算	資 金	説 明	
損益計算書事項	収 入	医業収益	1,436,768,000	1,420,883,964	1,168,099,801	医業未収金 252,784,163
		医業外収益	532,109,000	535,565,697	534,513,394	医業外未収金 1,052,303
		特別利益	35,000	0	0	
		計	1,968,912,000	1,956,449,661	1,702,613,195	
	支 出	医業費用	1,894,496,000	1,839,089,953	1,448,365,862	医業未払金(貯蔵品除く) 37,789,800
						預り金 4,549,179
					薬品費 86,003,224	
	医業外費用	106,100,000	105,671,472	105,671,472	給食材料費 41,222,115	
	特別損失	455,000	429,738	0	減価償却費 220,553,101	
	計	2,001,051,000	1,945,191,163	1,554,037,334	資産減耗費 606,672 計 390,724,091	
貸借対照表事項	収 入	企業債	35,000,000	32,000,000	32,000,000	
		固定資産売却代金	20,000	0	0	
		他会計負担金	164,014,000	164,014,000	164,014,000	
		計	199,034,000	196,014,000	196,014,000	
	支 出	企業債償還金	41,359,000	41,358,007	41,358,007	
		建設改良費	170,886,000	166,439,550	166,439,550	
資産購入費		5,225,000	3,612,105	3,612,105		
	計	217,470,000	211,409,662	211,409,662		
その他収入支出	収 入	繰越預金	—	—	581,204,662	
		前年度未収金	—	—	258,408,345	前年度未収金 258,838,083
	支 出	一時借入金	—	—	—	当年度特別損失 429,738 (現金の支出を伴うもの)
		計	—	—	839,613,007	
	支 出	貯蔵品購入金	—	—	118,077,128	当年度購入額 130,057,968
		当年度前払金	—	—	—	貯蔵品未払額 11,980,840
		前年度未払金	—	—	124,982,581	
		一時借入金	—	—	—	
		前年度預り金	—	—	5,881,914	
	計	—	—	248,941,623		
差 引	残 高			723,851,583	翌年度への繰越現金預金	